

地球温暖化対策に関する県民アンケート調査結果（令和5年度）

【概要】

- 地球温暖化対策に取り組む上での問題点は、回答者の5割以上が「選択の基準と取り組み方の情報不足」と回答しており、4割以上が「どれだけ効果があるかわからない」と回答している。
- 今後、県が重点的に取り組むべき対策は、「ゴミの減量化、リサイクルの推進」と回答した県民が前年度調査と同割合の5割以上であり、次いで「家庭でできる地球温暖化対策の普及啓発の強化」、「緑化の推進」である。
- 今後、県が重点的に取り組むべき気候変動適応策は、「自然災害、沿岸域分野」と回答した県民が前年度調査の5割以上から7割近くにまで増加している。

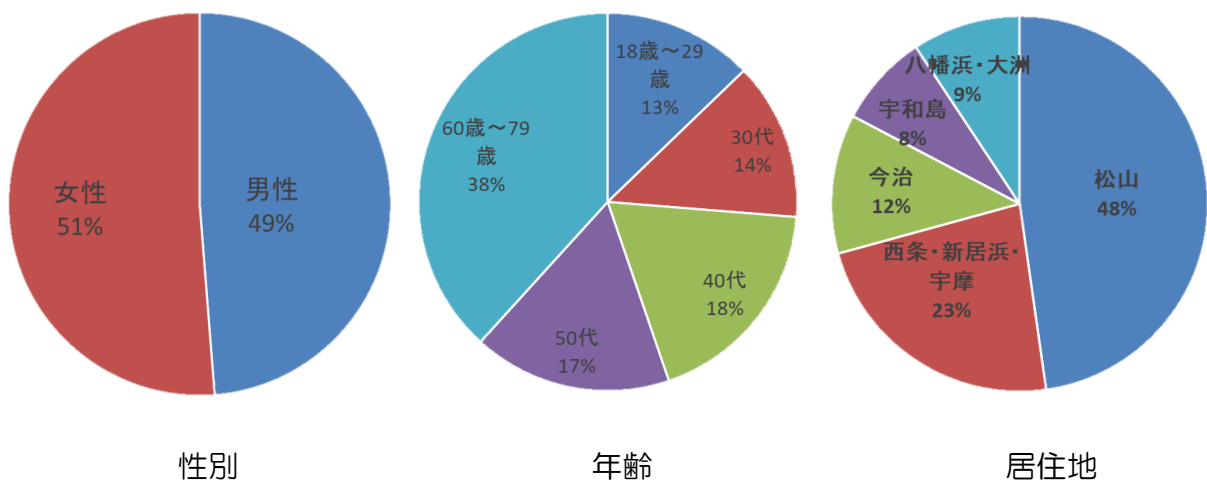
1 アンケート方法等

<Web式：回答数 400>

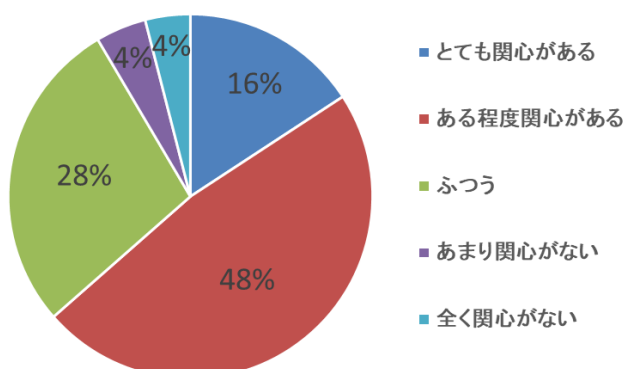
- ・実施期間：令和5年7月19日～7月27日
- ・実施場所：Web上（愛媛県政課題調査）

2 アンケート結果

(1) 回答者の属性

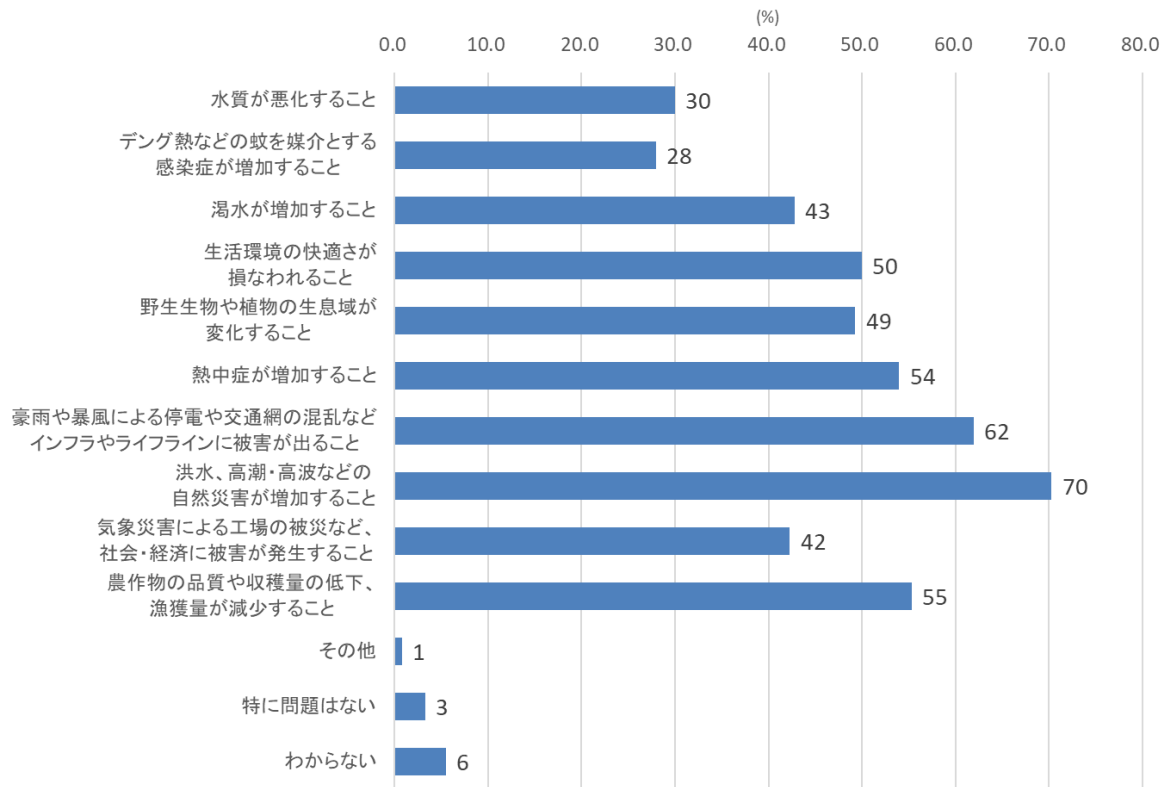


(2) 地球温暖化問題への関心

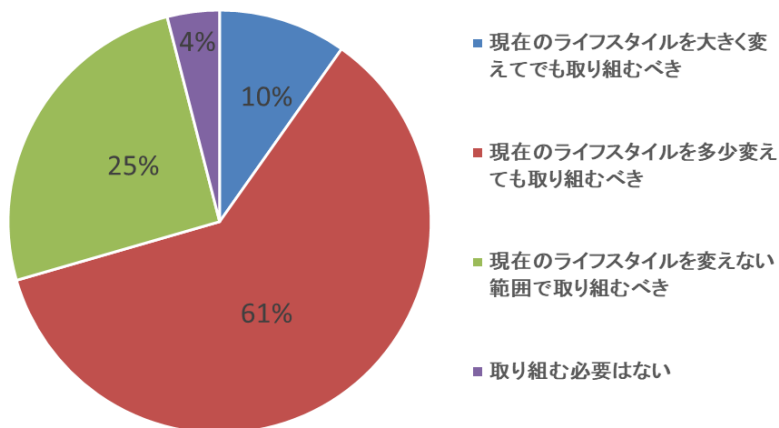


■問題だと感じる気候変動影響

(複数回答。棒グラフは回答人数(400人)に対する回答数の割合(%))

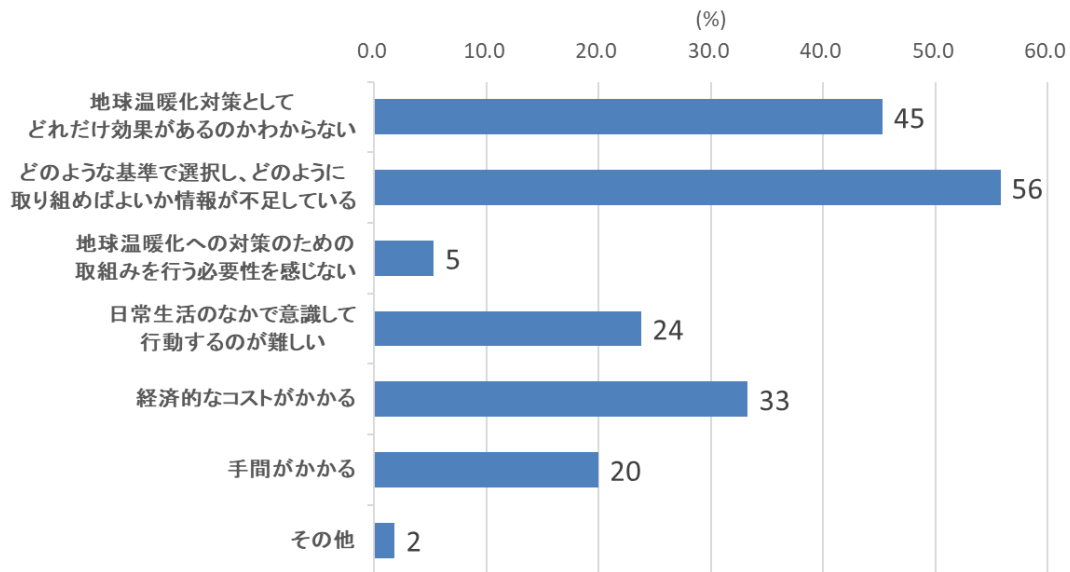


■地球温暖化対策のために県民が取り組むべき姿勢

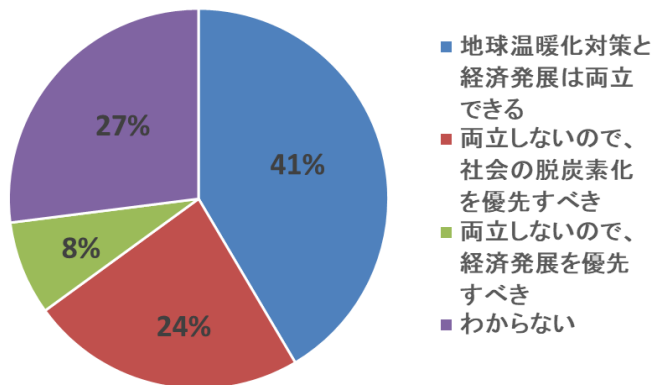


■地球温暖化対策に取り組む上での問題点

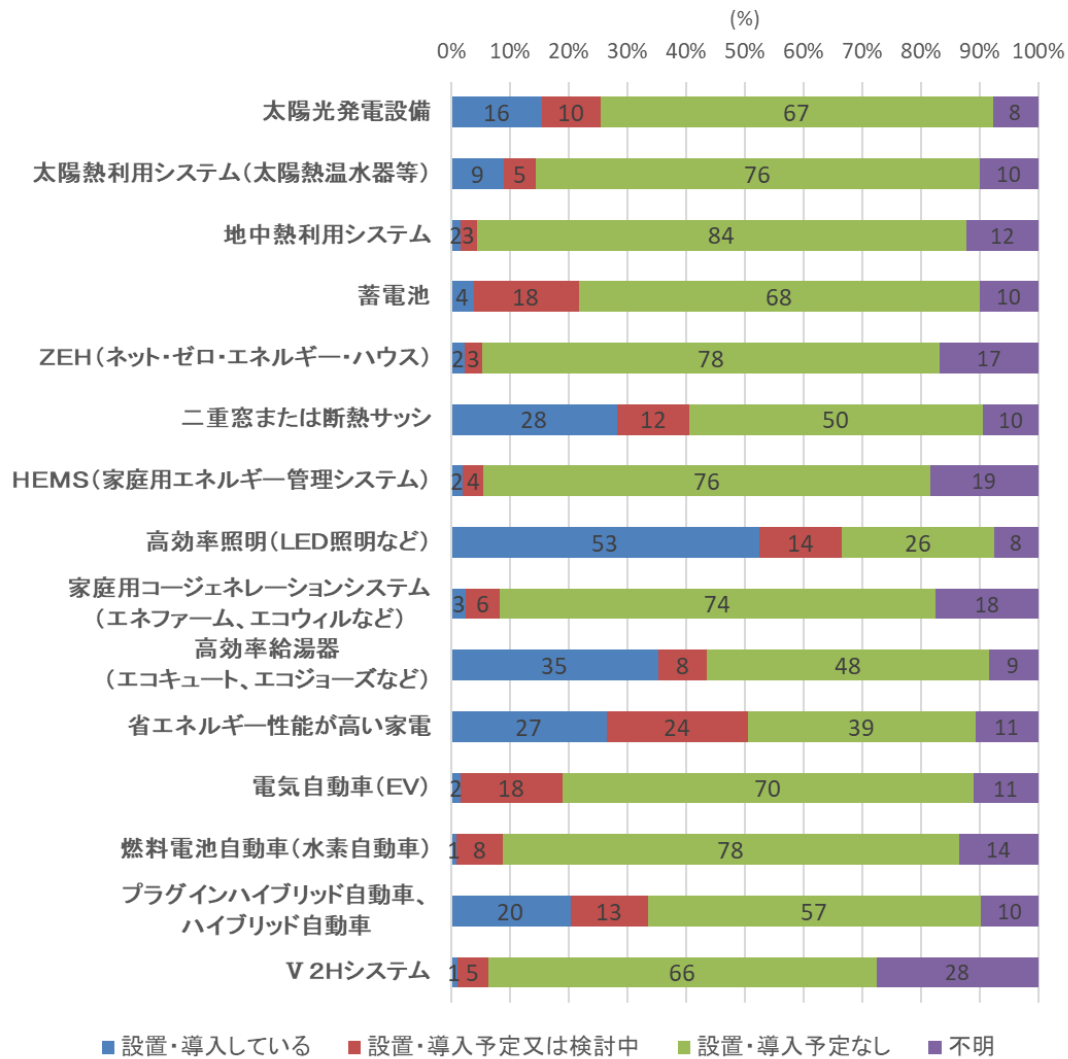
(複数回答。棒グラフは回答人数(400人)に対する回答数の割合(%))



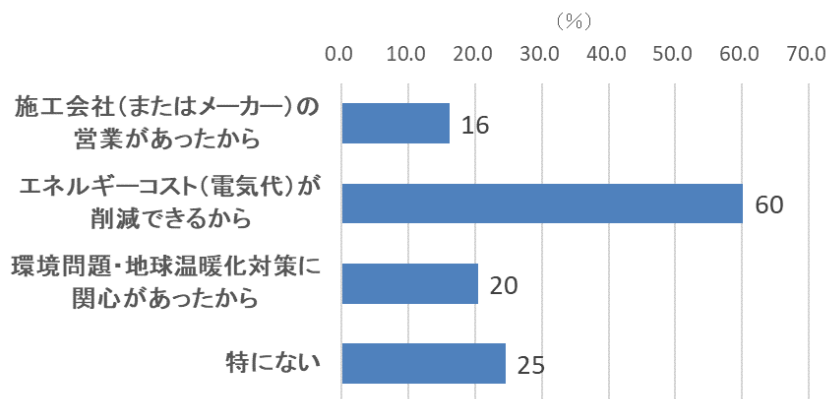
■地球温暖化対策と経済発展の関係



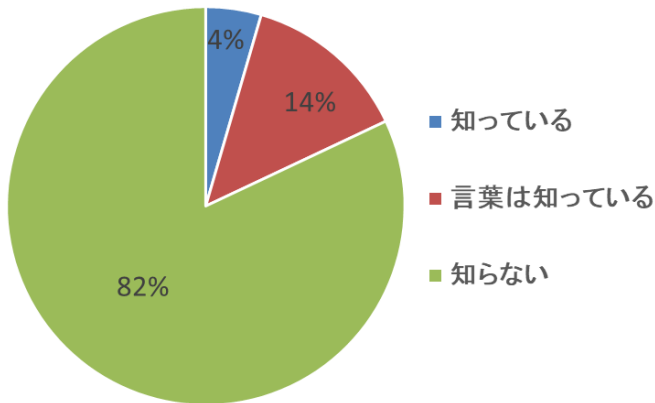
■自宅の再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備等の設置・導入状況（集合住宅の共用部に設置されているものも含む）



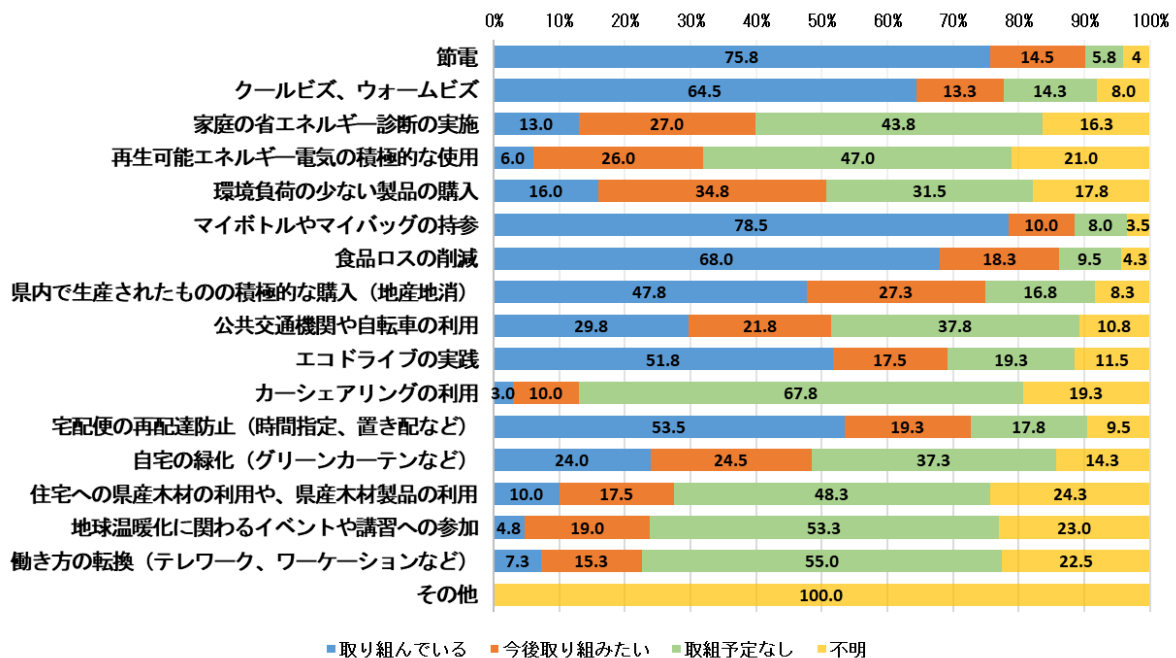
■再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備等を設置・導入した動機（複数回答。棒グラフは回答人数（274人）に対する回答数の割合(%)）



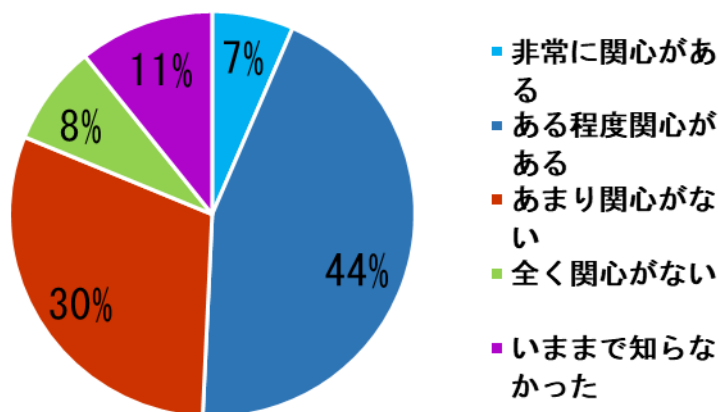
■「Jクレジット制度」を知っているか



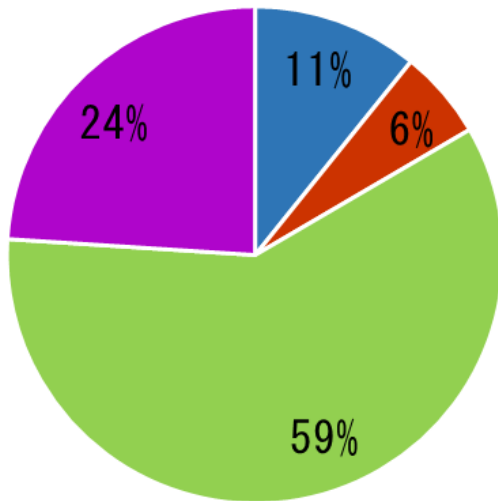
■自身や同居家族の省エネルギーや環境に配慮した行動に関する取組状況



■CO2 配慮商品に関心があるか

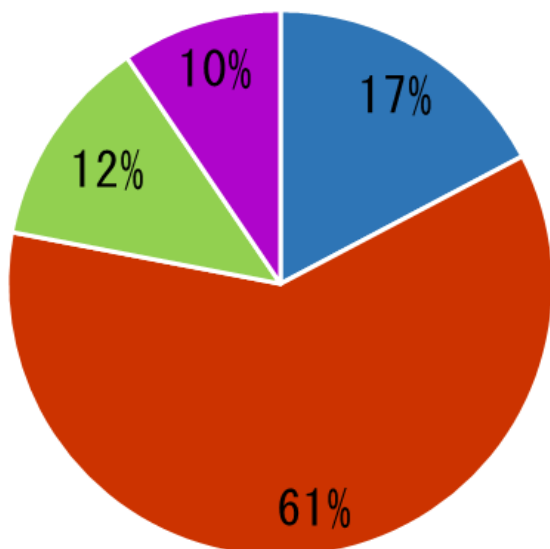


■CO2 配慮商品を購入したことがあるか。今後も購入したいと思うか



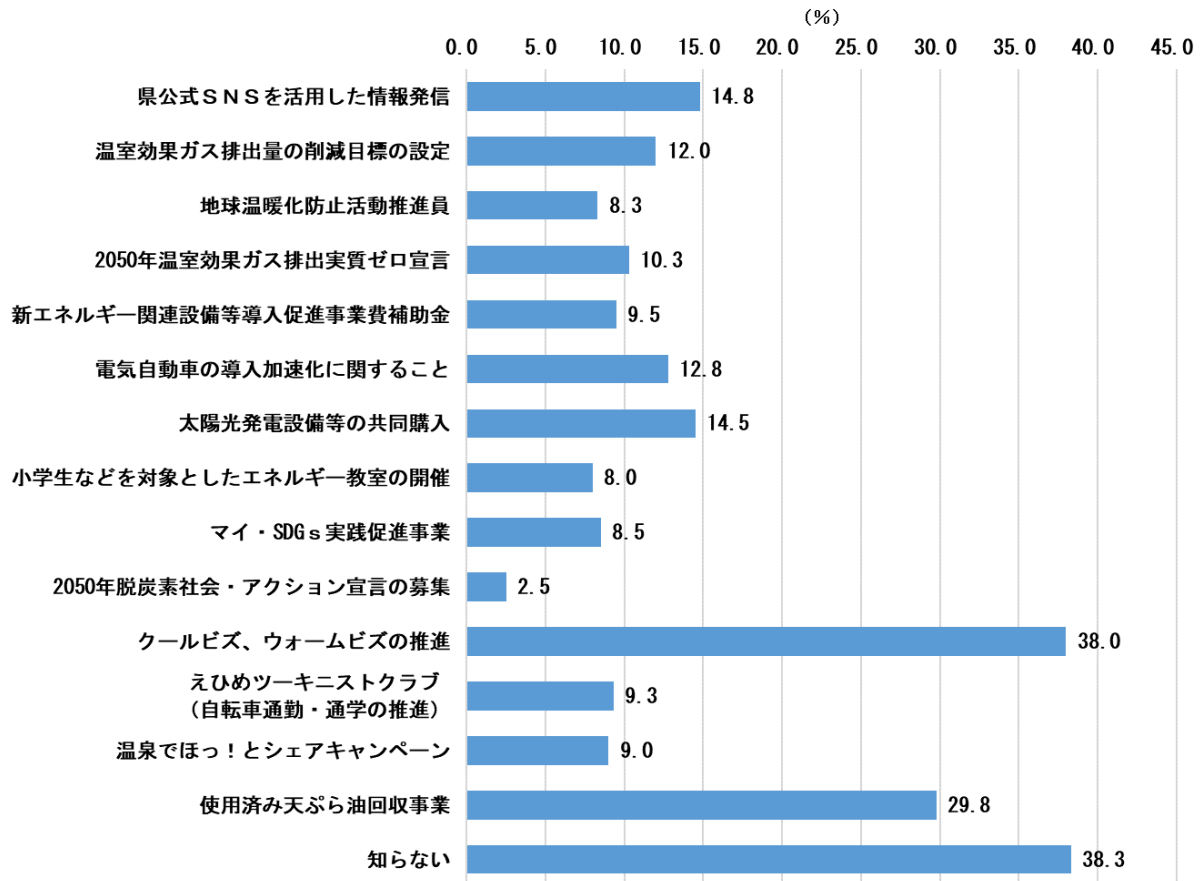
- これまで購入したことがあり、今後も購入したい
- これまで購入したことがあるが、今後は購入したくない
- これまでに購入したことはないが、今後は購入したい
- これまでに購入したことはなく、今後も購入したいと思わない

■地球温暖化対策に取り組んでいる企業で働きたいか、そのような企業を応援したいか

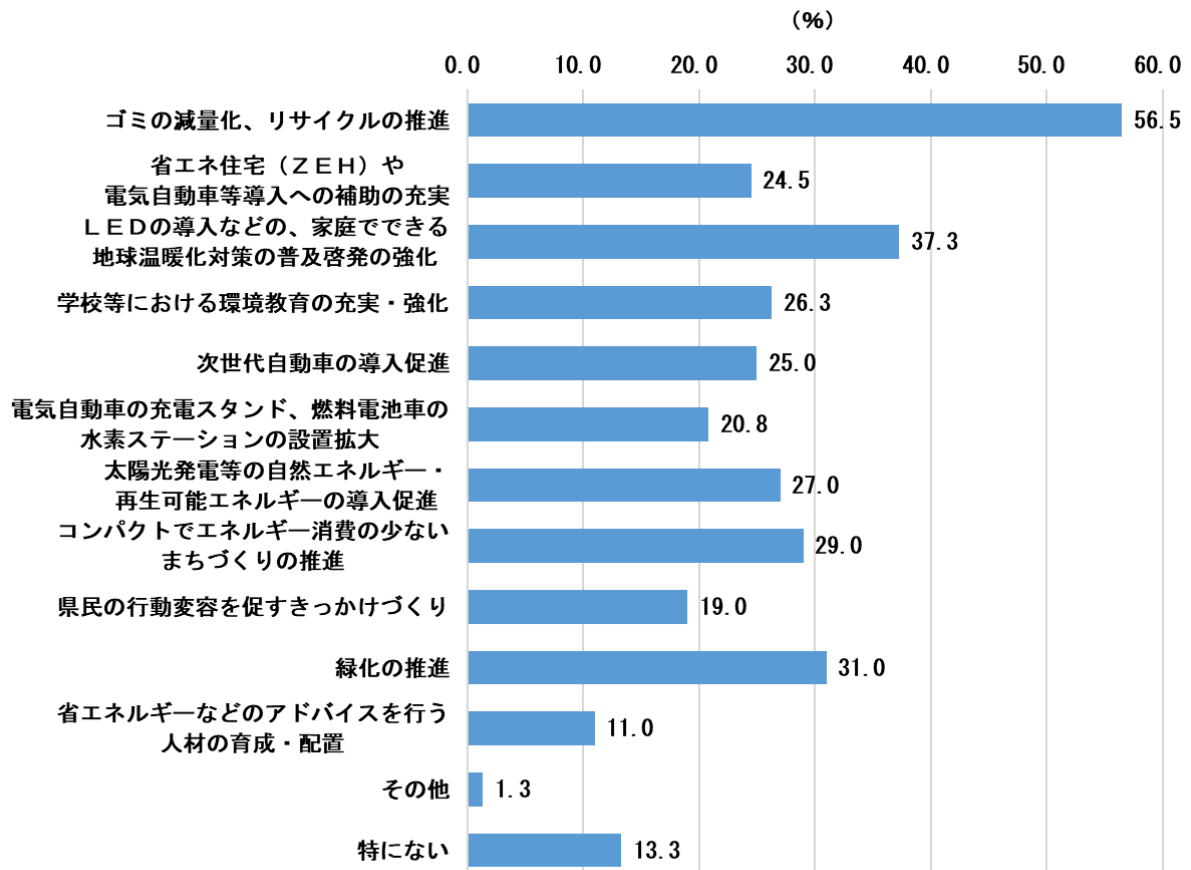


- そう思う
- どちらかという
とそう思う
- どちらかという
とそう思わない
- そう思わない

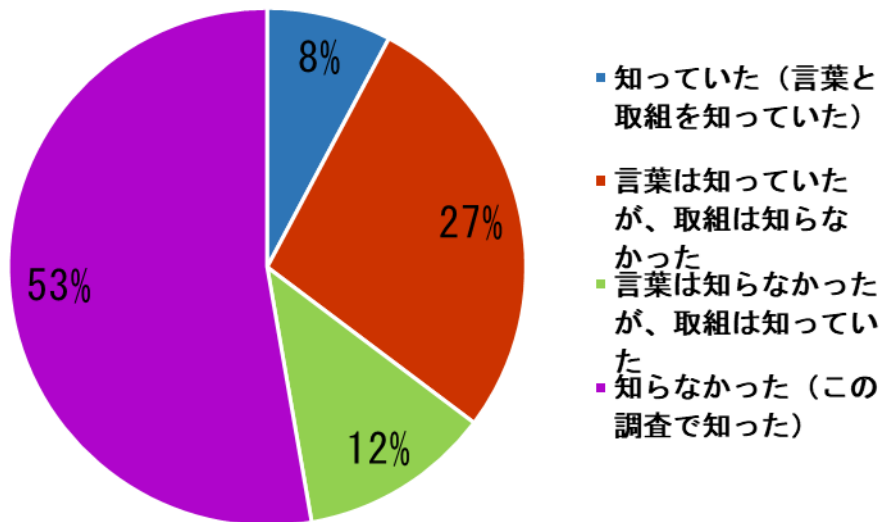
■知っている県の取組み



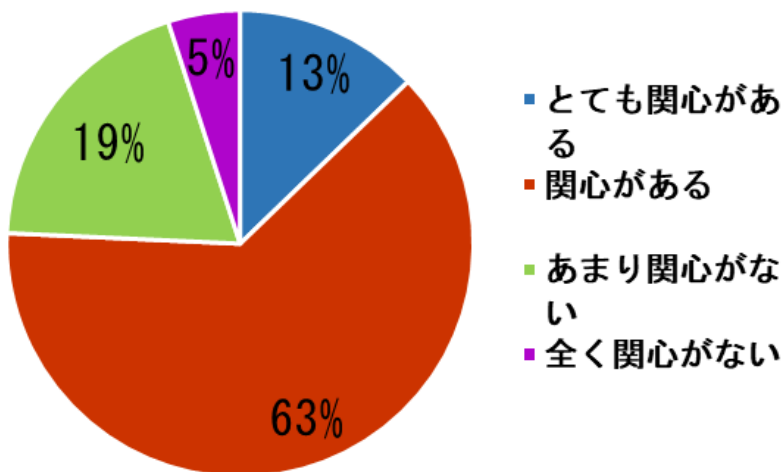
■今後、県が重点的に取り組むべき地球温暖化対策



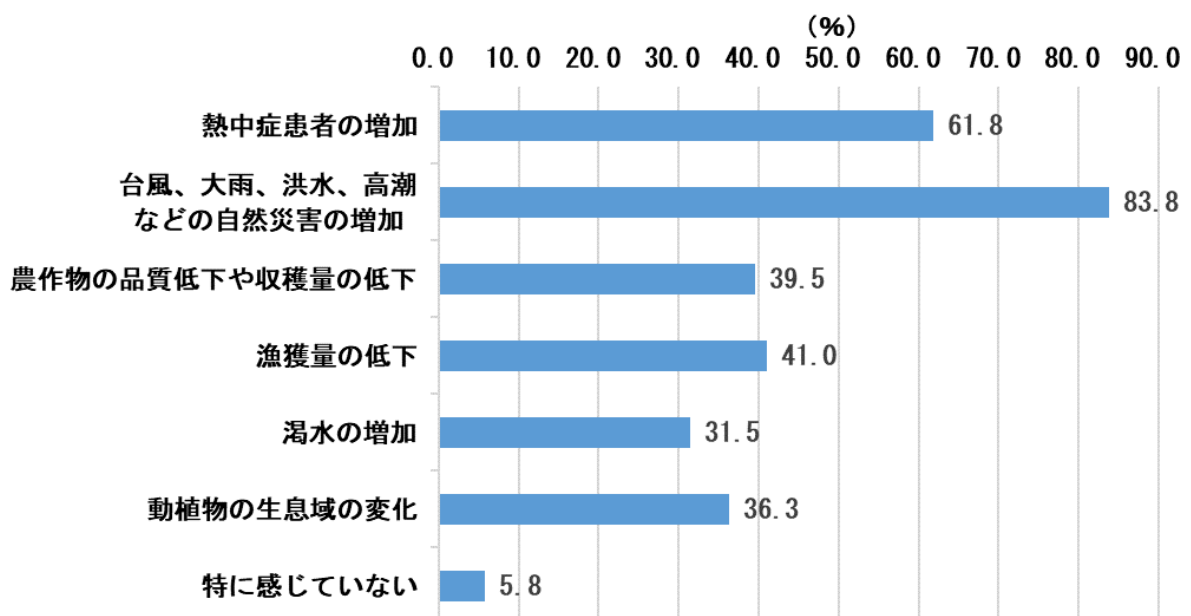
■ 気候変動適応という言葉を知っているか



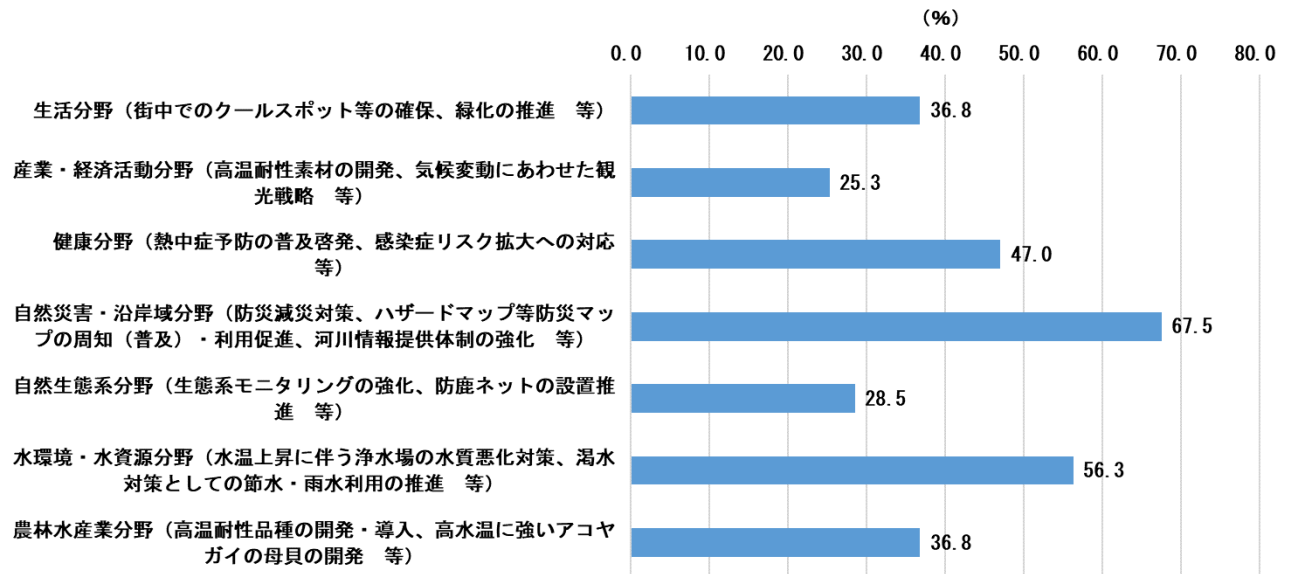
■ 気候変動による影響への関心について



■ 日常生活の中で、気候変動の影響を感じているもの（複数選択可）



■気候変動の影響に適応するため、今後県が重点的に取り組むべき分野



■自身や同居家族の気候変動適応への取組状況

